

教授会議事録

日時：平成28年10月11日（火）14時00分から15時50分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、人事異動者から挨拶があった後、議長から、人事異動について報告があった。

前回議事録の確認

平成28年9月13日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議・教育研究評議会

議長から、9月20日（火）開催の部局長連絡会議について、配付資料により下記事項について報告があった。

- ① 東北大学名誉教授の称号授与
- ② 旧独立行政法人放射線医学総合研究所から国立研究開発法人量子化学技術研究開発機構への組織改編に係る包括的連携協定書の再締結
- ③ 共同研究部門の設置
- ④ 規程の制定
- ⑤ 平成29年度概算要求
- ⑥ 准職員・時間雇用職員の無期転換について
- ⑦ 学部入学前研修生（仮称）について
- ⑧ 平成28年度進学説明会・入試説明会（報告）
- ⑨ 平成28年度オープンキャンパス（報告）
- ⑩ 平成29年度大学入試センター試験
- ⑪ 学生の懲戒
- ⑫ 授業料口座振替に係る指定金融機関の拡大等
- ⑬ Citationされる論文を書くための参考に
- ⑭ 平成28年度科学研究費助成事業交付内定状況
- ⑮ 平成28年度科学研究費助成事業研究計画調書長所作成アドバイスの実施
- ⑯ 平成29年度科学研究費助成事業－科研費－応募に関する説明会の開催
- ⑰ 平成29年度採用分日本学術振興会特別研究員面接選考アドバイスの実施
- ⑱ 医薬品開発研究推進室の設置
- ⑲ 東北大学109周年ホームカミングデー
- ⑳ ユニバーシティ・ハウス等整備事業進捗状況

- ⑳ 保育所の整備計画
- ㉑ ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ
- ㉒ 人事評価（事務系職員）の実施
- ㉓ 障害者雇用への取り組み
- ㉔ 平成28年度事務系職員における超過勤務時間数
- ㉕ 障害のある学生への配慮に関するガイドライン
- ㉖ 体制整備等自己評価チェックリストの提出
- ㉗ 平成28年度2回目の総長裁量経費
- ㉘ 受賞報告

(2) URA連携協議会

下記事項について報告があった。

- ①SCOPE 研究開発課題の追加公募について、関連教員にアナウンスしたこと。
- ②ビジネスインキュベーションプログラム（BIP）について説明があったこと。
- ③タイムズハイアーエデュケーションの大学クランキングについて、結果を分析中であること。

(3) 学生生活支援審議会

下記事項について配付資料等により報告があった。

- ①ユニバーシティ・ハウス等整備事業進捗状況について
- ②「博士・ポストクのための Job Fair 2016」の開催について
- ③学生の飲酒による救急搬送について

2. 運営会議等報告

(1) 将来計画委員会

来年度以降の課題等について議論を開始したとの報告があった。

(2) 研究企画委員会

競争的資金公募情報について、配付資料により報告があった。

(3) 安全衛生委員会及び安全衛生管理室

下記事項について報告があった。

- ①ストレスチェック制度の実施について
- ②第1回有機溶剤・特定化学物質取扱学生健康診断実施状況について
- ③非常用物品の保管状況について

(4) ナノ・スピンの実験施設運営委員会

宮城県と連携した半導体プロセス講習会について、下記のとおり実施したことの報告があった。

日 時：平成28年9月27日（火）～28日（水）

場 所：電気通信研究所 ナノ・スピン総合研究棟、

電気通信研究所 評価分析センター

なお、宮城県と検討し年度内に再度開催することとなった旨、付言があった。

(5) 学部教務委員会

下記事項について配付資料により報告があった。

- ①工学部教務委員会関係
- ②教育広報企画室関係
- ③後期の集中講義について
- ④研究室配属について
- ⑤レベル認定制度 ジャンル2の判定試験実施方法について
- ⑥平成29年度の工学セミナーグループについて
- ⑦3年生研究室見学会実施方法について
- ⑧3年次編入学生の研究室配属時の成績取り扱いについて

3. 平成29年度概算要求について

議長から、平成29年度概算要求について資料に基づき説明があった。

4. ヨッタスケールインフォマティクス研究センターについて

以下のとおり報告があった。

- ①個別のプロジェクトは着実に推進中であること。
- ②10月から、経済学研究科の後期課程学生にRAとしてトレーディング、マーケティングと情報の分野で研究していただいていること。
- ③9月に、文学研究科の計らいにより、国文学資料館と共催で古典籍と情報に関するシンポジウムが開催され、2件講演を行ったこと。
- ④全体会議を開催し、産学連携の糸口としてNECの人工知能担当者と議論を行ったこと。

5. 電気通信研究機構について

以下のとおり報告があった。

- ①台湾工業技術研究院 (ITRI) との了解覚書 (MoU) 延長について審議し、延長が了承されたこと。
- ②11月28日 (月) に開催される台湾ITRI とのワークショップのプログラム、及び11月29日 (火) に実施される台湾ITRI とのMoU署名式について報告があったこと。
- (3) 第4回諮問委員会での主な意見について
- (4) 耐災害ICT研究協議会地域防災モデルシステムWGが9月14日 (水) に開催され、東北大学災害科学国際研究所、石巻市、防災科学技術研究所の3件の発表があったとの報告があった。

6. スピントロニクス学術連携研究教育センターについて

9月14日 (水) に朱鷺メッセ (新潟市) において「スピントロニクス学術研究基盤

と連携ネットワーク拠点」運営委員会が開催され、拠点大学に設置されたセンターの事業報告の後、本ネットワークとして取組む事業について意見交換があり、また、本年度開催予定の研究会・スクール等の案内があったことの報告があった。

7. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、職員及び学生の受賞について、配付資料により説明があった。

(2) プレスリリースについて

プレスリリースについて、配付資料により説明があった。

(3) 受託研究の受入について

議長から、受託研究の受入について、配付資料により説明があった。

(4) 受託研究員の受入について

議長から、受託研究員の受入について、配付資料により説明があった。

(5) 民間等との共同研究の受入について

議長から、民間等との共同研究の受入について、配付資料により説明があった。

(6) 運営協議会コメントへの対応

運営協議会コメントへの対応状況・回答文案について前回教授会での議論を踏まえた資料により説明があった。このうち、研究の主体についての表現について意見があり、議長から、運営協議会に向けて更に検討していくとの発言があった。

(7) 科研費の申請について

科研費の申請について留意願いたいこと、若手教員の申請について重複可能な申請方法等について情報提供し、申請に考慮いただける機会となったことの報告があった。

(8) 部局評価（第2次）について

平成28年度部局自己評価報告書（第2次）について、第1次以降データの更新がなされた旨、報告があった。

(9) 奨学寄付金及び受託研究の受入について

経理係長から、奨学寄付金及び受託研究の受入について、配付資料により報告があった。

(10) 若手海外派遣制度について

若手海外派遣制度について所内に通知を行ったこと、及び積極的な応募についてアナウンスがあった。

(11) 研究大学強化促進事業実施委員会について

研究大学強化促進事業実施委員会について、知のフォーラムにおけるプログラムへの申請状況等及び各種大学ランキング情報の周知について報告があった。

(12) 附属図書館商議会について

電子ジャーナル共同購入にかかるネイチャーフォトリクスの追加について、不採択となったことの報告があった。

II. 協議事項

1. 教員の兼務について

議長から、教員の兼務について下記のとおり説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 研究分野名について

研究分野名について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 部局間学術交流協定について

ロシア サンクトペテルブルク電気工科大学との部局間学術交流協定について提案があった後、塩崎特任教授から、当該協定の概要等について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、協定締結の実施責任体制について、教授会構成員を副担当とすることを検討しておくこととした。

4. 指定国立大学法人について

議長から、国立大学法人法の一部を改正する法律が施行されたことにより指定国立大学法人の認定を得るべく6つのWGが設置され、議長が座長を務める研究体制WGの検討状況について、高等研究機構を活性化させ有効な活用を図るよう鋭意検討中である旨、配付資料により報告があり、後日その具体的な制度設計が示された際には、これについて議論したいとの発言があった。

5. 研究データ保管・管理ルールについて

研究データ保管・管理ルールについて検討を行い作成中の本研究所の内規(案)について配付資料により説明があり、意見があれば申し出ていただきたいこと、及び11月には本部に提出、来年4月から施行となる予定であるとの発言があった。

6. モバイル機器のセキュリティ管理ルールについて

モバイル機器のセキュリティ管理ルール(案)について配付資料により説明があり、職員・学生・来学者の所有する機器等対象となる範囲、FIR(やわらかい情報システムセンター)の確認体制等々について種々審議の結果、意見があれば申し出ていただくこととした。

7. 来年度の進路指導委員について

来年度の進路指導委員について説明があり、承認した。

III. その他

1. その他

(1) 仙台フォーラム2016について

仙台フォーラム2016について、配付資料(ポスター)により準備を進めており、多数の参加をお願いしたいとの発言があった。

(2) 通研公開について

本年度の来場者数は、初日1,004名、二日目1,612名、合計2,616名と多数の来場者があったこと、この要因として、昨年の片平まつりを参考に仙台市周辺の小、中学校にチラシを配布し広報活動をしたこと等の報告があり関係各位への謝辞があった。

(3) ストレスチェックのWeb入力について

ストレスチェックのWeb入力について、10月3日(月)から10月17日(月)までの期間であり、メンタルヘルス把握の観点からぜひ入力されるよう、アナウンスがあった。

(4) BIPプログラム(事業化支援制度)について

BIPプログラム(事業化支援制度)について配付資料により説明があり、11月教授会前に当該事業に関して、教員・学生等に対する説明会を予定しているとの発言があった。

(5) ホームカミングデーについて

10月29日(土)に行われるホームカミングデーについて、アナウンスがあった。

(6) 教授会懇親会について

教授会懇親会を本日午後7時から開催するとのアナウンスがあった。

(7) 次回の開催について

平成28年11月8日(火)14時から開催することとした。

以 上